

『韓国の家族とかけがえのない日々を過ごして』

—世界に通じる力を育てる—NPO 法人『多言語広場 CELULAS のメルマガ』第 26 号

外務省の日本語パートナーズ事業でインドネシアに 9 か月派遣されていたセルラスメンバーが帰国したので、報告会に行ってきました。

(セルラスホームページにもレポートが載っています。→<http://www.celulas.or.jp/indonesiaRPT.html>)

写真を見ながら現地のお菓子を頂きつつ、帰国ほやほやの楽しい報告会でした。インドネシア語を織り交ぜながらの報告に、時間を忘れて聞き入りたくさん質問をしました。

ありったけのことばでなんにでもチャレンジし、体当たりで過ごしてきた彼女の報告は魅力に溢れていました。

こういう人材がセルラスの環境で育つのかと誇らしく思った日でした。

※セルラスでは機関誌『CELULAS(セルラス)』を発行しています。

このメールマガジンと併せてセルラスの活動内容を楽しく紹介しています。

<http://www.celulas.or.jp/kikannshi.html>

◇◇GW 韓国ホームステイ交流 感想文より◇◇

ゴールデンウィーク(GW)中の 4/29~5/4 に行われた、お隣の国韓国でのホームステイ交流は、今回も心に残る素晴らしいものとなったようです。

最後のお別れでは皆が涙、涙で、お互いに忘れられない交流になったとのこと。

今回は韓国交流の感想文の中から、関さんの文章をご紹介します。韓国交流の話聞いて参加したかったけど、何日も家を空けるのは主婦として夫と娘(小 3)に申し訳ないと思っていたそうです。

ところが、試しに希望を言ってみたら二人とも快く、行っていいよ、と送り出してくださったと聞いています。それでは、—世界に通じるチカラを育てる—『多言語広場セルラスメルマガ』第 26 号の目次です。

【 目次 】

《1》 韓国の家族とかけがえのない日々を過ごして

大阪府大阪市在住 関さん

《2》 セルラスインフォメーション

《1》 韓国の家族とかけがえのない日々を過ごして

大阪府大阪市在住 関さん 家族構成:夫、娘(小 3)

ここまで楽しい、素晴らしいホームステイになるとは想像もしていませんでした。

私のホストは、アッパ(父)がスンヒ、オンマ(母)がヒョジョン(呼び名:ソノ)、タル(娘)がドヤン(呼び名:タンコンメン)幼稚園年中でした。

父スンヒは仕事がとても忙しく、ステイ期間中は更に忙しい時期だったにも関わらず、私との時間をたくさん作ってくれました。韓国語もたくさん話してくれました。
そして趣味のお茶を入れてくれ、おもてなしをしてくれました。最後の日、私と日本の家族のために、たくさんのプレゼントを下さいました。言葉数は少ないですが、スンヒの優しさがたくさんあふれていて胸がいっぱいになりました。

娘のタンコンメンはとても可愛く、素直な明るい女の子です。少しシャイで、自分から私に積極的に関わってはこないのですが、私から手をつないだり、抱っこしたり、話しかけたり、折り紙したり、一緒にふざけあったりしました。座るときは母のソノを介して、いつもみっちゃん(私)の横がいいと言って座ってくれました。
言葉はなくても、私のことを大好きでいてくれていることをいつも感じていました。私がいなくなった夜、私がいなくて淋しいと泣いていると知り、私も涙が止まりませんでした。

母ソノは昨年8月にLEX KOREA(韓国側のホームステイ交流団体)に入ったばかりのメンバーで、ホームステイ受け入れは今回が初めてでした。ソノはまだ日本語が分からないので、韓国語がそれほどよく分からない私を受け入れることは大変なことだったと思いますが、英単語、ジェスチャー、ボディータッチ、表情でコミュニケーションに困ることは全くありませんでした。
常に私を気づかせてくれて、「ラクに一ラクに一」「ケンチャナヨ」という言葉が二人の間を飛び交っていました。その心遣いと優しさが嬉しくて、離れるときは二人で号泣しました。

今回私はお客さんではなく、家族の一員になることを希望して行きました。私が出したカレーライスやお好み焼きを美味しい美味しいと食べてくれ、またソノが作るスープや、ハルモニ(祖母)が出したキムチなど、どれも美味しく、食事を通して絆がより深まりました。お皿洗いをする時、水栓を触っても出ないのでキョトンとしていると、フットペダルで出すことを教えてもらいました。私のことをもっと伝えたくて、日本から持っていったアルバムを見せてもらおうと、スンヒも自分の小さい頃の家族アルバムや結婚式のアルバムを見せてくれ、3人の歴史に触れることで、更にお互いを近くに感じる事が出来ました。

最後の日の朝ごはんの時、寝起きでご機嫌斜めのタンコンメンは、自分の分のお好み焼きがないことに怒っていて、スンヒが半分あげると言っても、自分の分をあげると言っても「シローシロー」と声を荒げ泣いてしまいました。ソノがタンコンメンに「新しいのを出したらちゃんと食べられる？早く食べられる？」と聞くとうなずき、新しいお好み焼きが出てきて笑顔に戻りました。このやりとりはすべて韓国語でされていましたが、私には内容が分かりました。
それはこの4日間、家族の一員となって関わったことによる経験があったからこそだと思います。

帰りのバスの中、私はこの4日間のホームステイを振り返り、涙が止まりませんでした。逆ホームシックです。自分の中にこんな感情が芽生えたことに今戸惑っています。
言葉では表現できない、抱えきれない、たくさんの宝物をいただきました。
最後に、こんな素敵な出会いを与えてくださったスンヒファミリー、LEX KOREA、セルラスのみなさん、一緒に行った仲間たち、ありがとうございました。
そして私を快く送り出してくれた主人と娘にも・・・ありがとうございました。生涯忘れません。感謝ハムニダ
—♡

《2》 セルラスインフォメーション

◆ 2016 年 多文化教育セミナーのお知らせ ◆

いよいよ今週から各地でセミナーが開催されます！
お申し込みもまだ間に合いますよ～。
お友達やお知り合いにも是非お知らせ下さい♪

◎関東

- ・厚木…5/19(木)午前・5/20(金)夜
- ・杉並…6/2(木)午前 永福町 ・6/6(月)午前 阿佐ヶ谷
・6/6(月)夜 & 6/10(金)午前 東高円寺

◎関西

- ・大阪…6/14(火)午前 & 6/15 夜 西九条
・6/23(木)午前 新大阪
・6/26(日)午後 阪急十三
・6/28(火)午前 天満橋
- ・兵庫…6/17(金)午前 & 6/22(水)午前 芦屋
・6/24(金)午前 JR 住吉
・6/25(土)午後 阪神御影

開催場所、時間などの詳細は HP をご覧ください。

⇒<http://www.celulas.or.jp/skejur3.html>

このメールマガジンは、これまでセルラスが開催した『多文化教育セミナー』に参加されるなど、私たちの活動にご興味を寄せていただいた皆さんにお送りしています。
セルラスの多言語習得や異文化体験、楽しい交流の活動を、より多くの皆さんに知っていただくために発行しています。
日頃の私たちの活動やご家族で参加いただけるイベントやセミナーなどのお知らせを、月2回の予定でお届けします。